## 5 月会山行(新人歓迎登山) 喜茂別町中山峠 喜茂別岳(1176m)

山行日平成24年5月27日

参加者 CL藤木(晴)、A班L沢田、A班SL小山内、相馬、野原、西田(昌)、長沼、東海林、川村(キ)、永宮、鈴木(徳) B班L山岸、B班SL西田(芳)、渡邊、川村勝、前野、阿部、津川、藤木(た)、及川、青山 (参加者 21 名)

6:30 伊達道の駅から 4 台の車に分乗し出発、朝起きると晴れていたはずの天気が中山峠に向かうにつれて雲行きが怪しくなってきた。

7:55 中山峠着く、 函館から来る仲間が道を間違え少々遅れると連絡が入り待つ時間がもったいないので合流した他の仲間とともに念入りに準備体操をし、地図読みの講習もしました。その後、藤木さんから入会した野原さん、相馬さんと私、今日、参加できない3名が紹介されました。

9:15 函館の仲間が到着し全員が揃い登山の開始です。歩き始めると道端のあちらこちらに水芭蕉、エゾノリュキンカが咲いていました。平らな登山道ならぬNTTの舗装された道を体温調整しながら歩きました。



10:20 電波塔を過ぎると道の両脇に笹が高く伸び登山道らしくなりました。(実際は頂上近くまで整備された平坦な道のようでした) 15 分ほど歩くと赤蝦夷松の林になり、登山道には雪が残っていて、道路が不明瞭のため、ルート旗を付けて歩きました。この辺りは湿原とのことで枯れた大木、変形した木を見ながら、雪が解けると花がたくさん咲くのだろうと思いつつ歩きました。笹やぶを越え雪原に付く頃には、今まであった雲が無くなり青空が広がっていて、後ろを振り返ると札幌近郊の山々、ルスツのスキー場、オロフレ、昆布岳などさえぎるものもなくくつきりと見渡すことが出来ました。リーダーが頂上の見えたとところで新会員3人を先頭に歩かせ頂上を目指しました。

やっと頂上が見えてきた

12:15 喜茂別岳の看板と三角点にタッチ、360 度遠くの山々まで見ることが出来、天気の神様に感謝します。(もちろん計画して頂いたリーダーに感謝です) みんなで記念の写真を撮り、景色を見ながらお弁当をたべました。(大したお弁当でなくても大変美味しく頂きました)その後、新人歓迎の「やっぽー」三唱をして盛り上がりました。



新人のスリーショット

12:50 下山、周りの景色を楽しみながら ルート旗を残さないように回収、笹のある道では ふきのとう、タケノコなど採取、袋一杯とれた ようです。(帰ってから楽しみです)

14:30 電波塔でひと休みしてから舗装された林道を歩くと、朝、歩いた時には平らに感じた道、今、歩いてみるとアップダウンがあることに気付き足が重くなる、ちょっと残念、それでも朝より咲いている花が増え疲れをいやしてくれた。



一番前でごめんない



羊蹄山を横に昼食



新人歓迎セレモニー

15:20 登山口に到着、荷物の整理をして、クールダウンを行いここで別れる相馬さん、永宮さんの一言を頂いき解散、一路洞爺に向かい、いこいの家の温泉で洞爺湖の中島を見ながら汗と疲れを流しました。ここで函館の仲間とも別れ帰路につきました。

18:00 伊達道の駅でそれぞれの車に分散、今日は、天気も良く満足のいく山行になりました。リーダーの方々ありがとうございました。 写真提供 相馬 感想文 渡邊